

大町病院だより

第19号

2009年
(平成21年)

9月15日

《病院理念》 私たちは、温かな心の通う医療を提供する病院を目指します。

〒398-0002 長野県大町市大町3130 市立大町総合病院 電話 0261-22-0415



一日看護体験

7月から10月にかけて、看護体験で地域の高校生や中学生が訪れています。

白衣に着替えて病院内の見学をしたあと、各病棟に分かれて患者さんの介助、車いす散歩、授乳補助などを行いました。

目次

- 1 ……看護体験／職員募集
- 2～3 ……助産師外来開設しました
- 4 ……健診センターからのお知らせ
- 5 ……病院からのお知らせ
新型インフルエンザについて
感染症対策部長 遠藤 優子
- 6 ……登録医の紹介 小野医院
- 7 ……緩和ケア通信No. 4
- 8 ……診療表

医師 随時募集

大町病院では医師を随時募集しています。知り合いや親戚などで、地元に帰って勤務される希望の方がおりましたら紹介してください。

■問い合わせ 事務長

看護職員 随時募集

■職種 看護師・助産師・保健師・准看護師

※応募時に満55歳未満で資格のある者

(准看護師は50歳未満)

※募集要項・申込用紙は事務部庶務課庶務係にあります。(ホームページからもダウンロードできます。)

■問い合わせ 庶務課庶務係

市立大町総合病院 電話 0261-22-0415

助産師外来開設しました

西棟6階がお母さんたちのスペースになりました！

今年は梅雨明け後、天候がすぐれませんが皆さんいかがお過ごしでしょうか？

当院産婦人科も地域の皆様に支えられ順調に発展しております。県内でもお産事情は厳しくなり、産婦人科・小児科医師不足、産婦人科施設の閉鎖など出産できる場所が減少しています。当院では幸い

産婦人科医師・小児科医師が共に2名常勤であり、年間約300件の分娩を取り扱っていますが、医師はお産だけでなく、外来や病棟の患者様に全責任をおっており、大変業務の状態が続いているのが現状です。

また、近年核家族化少子化が進み、近くに出産、育児について相談できる人がいない妊婦さんも増えており不安のまま分娩を迎えることのないように妊娠中から関わる事で妊娠・出産・育児が楽しく有意義に過ごせるようにお手伝いしたいと思っています。

そんな願いから私たち助産師はチーム医療の一端を担い、より患者様に近く寄り添うべく助産師外来開設を準備してきました。

今まで行なってきた助産師保健指導外来が好評で、「助産師外来はしないの？」という妊婦さんの後押しもあり、病院・医師からご



▲待合ホール

理解を頂き、このたび平成21年6月1日より助産師外来を開設いたしました。

助産師外来は、西棟6階の院内学級をお借りし、妊婦健診、保健指導のほか、諸学級、産後学級などを行なっています。

妊娠・出産・育児をお母さんたちと共に安全で安心して行なえるよう

う援助するスペースとなりました。

明るくて開放感のある、自分たちの手作りの部屋で皆様をお迎えすることができ、助産師一同気持ち新たに頑張っています。

いつでも気軽に声を掛けていただけるよう助産師が常駐しています。ぜひご利用下さい。



4階西棟

副院長

助産師

上村美智子

桜井きよみ



▲ここが診察室です

常勤産婦人科医師



原 医師



深松 医師

助産師外来とは

助産師が妊婦健診、保健指導を行い、皆様一人ひとりのマタニティライフをサポートさせていただく外来で完全予約制です。お一人30分から1時間と時間に余裕を持ち今まで以上にゆったりと、しっかり妊婦さんと向き合います。



▲妊婦さんとエコーを見ながらの診察風景

エコー（超音波検査）も取り入れ、お腹の赤ちゃんの様子をみながら、助産師と一緒に妊娠生活のこと、おっぱいのこと、その人らしいお産のこと…



▲私たちが助産師外来スタッフです。お待ちしております。

いろいろお話して心配ごと、気になる事を解消していきましよう。

まだまだ超音波の機械の使い方など慣れず時間がかかってしまっていることも多いですが、研鑽を積んで妊婦さんに喜んでいただける外来を目指していきたいと思えます。

今回の助産師外来開設にあたり市教育委員会には多大なご理解・ご支援を頂き深謝申し上げます。又御協力下さいました多くの方々に厚くお礼申し上げます。

赤ちゃん人形でお風呂の練習です。



▲パパママ学級の様子



▲母親学級の様子



6 階予定表

月	妊婦健診・保健指導外来		
火	妊婦健診・保健指導外来		
水	産後外来		
木	妊婦健診・保健指導外来		
金	妊婦健診・保健指導外来		
土	第2	AM 2回目母親学級	PM パパママ学級
	第4	AM 3回目母親学級	PM パパママ学級



こんにちは！ 大町病院 ★ 健診センター です



がん検診はお済みですか？

がん検診を申し込みされた市民の方々に
対して、4月に受診券の葉書をお送りして
いますが、まだがん検診の予約をされてい
ない方が多数あります。

●がん検診の種類：

- *胃がん検診 *肺がんCT検診
- *前立腺がん検診 *子宮がん検診
- *乳房視触診検診
- *乳房マンモグラフィー検診

大町病院健診センターでは、がん検診の
予約を受け付けています。
がん検診の期間は、11月までですので早
めの予約をお願いします。

☆予約の電話☆

大町病院健診センター

22・0415

内線2359へ



■当院で実施した20年度大町市がん検診結果

検診名	受診人数	精密検査数	がんの疑い
大腸がん検診	1713名	126名	4名
胃がん検診	103名	69名	0
肺がんCT検診	219名	51名	3名
前立腺がん検診	262名	28名	2名
子宮がん検診	249名	21名	0
乳房視触診検診	289名	11名	0
乳房マンモグラフィー検診	187名	36名	0

国保の方々！

申し込まれた特定健診は

お済みですか？

大町病院では、毎週木曜日に個別健診を実施
しています。1回10名までの受け入れで、2時
間ほどで、健診・血液結果・診察・保健指導まで
が終了します。うっかり予約を忘れていた方、
多忙でお時間のない方、その日に血液結果を聞
きたい方、まだまだ間に合いますので、早速予
約してください。

予約電話は上記へお願いします。

集団健診申し込みの方へ

「集団健診が終盤を迎えています！」

未受診の方にお勧めした集団健診の日程が決定
しました。申込された方は受診してください。

●追加集団健診日程

- 10月14日(水) 常盤公民館
- 10月16日(金) 中央保健センター
- 10月26日(月) 平公民館
- 10月30日(金) 中央保健センター

▽なお、集団健診についての問い合わせは、

大町市役所市民課国保年金係

電話 22・0420 へお願いします。

女性特有検診無料クーポン券について

政府の経済危機対策の一環として、単年度事業
として、国は216億円の予算を付け、20年3月
末の節目の方に、市町村から検診無料クーポン券
が發送されます。

●対象

- *子宮がん検診 20歳・25歳・30歳・35歳・40歳
- *乳房マンモグラフィー検診

40歳・45歳・50歳・55歳・60歳

大町病院では、子宮がん検診300名・乳房マン
モグラフィー検診400名の受け入れ体制を取っ
ております。予約で検診を行ないますので、必ず健
診センターに電話で予約を取ってから、受診して
ください。

お知らせ

再就職支援セミナー

久しぶりに学生気分に戻って演習をしてみませんか？

大町病院では再就職支援セミナーを行います。そろそろ復帰を考えている看護師さん、診療所等にお勤めでなかなか研修の機会がないという方、どなたでも気軽にご参加ください。

ぜひあなたの持っている資格を生かして、いつでも使えるように準備しておきましょう。

●期日 10月19日(月)～10月22日(木)

●時間 午前9時～正午

●場所 市立大町総合病院

●内容 講義(看護の動向等)演習(フィジカルアセスメント、注射・吸引手技等)

小さなお子さんがいらして託児所をご希望の方はお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ】

市立大町総合病院 看護部

TEL 22・0415

(内線2211)

北アルプス

健康づくりセミナー

8月22日(土)に、市内のくろよんロイヤルホテルにて第1回市立大町総合病院定期講演会『北アルプス健康づくりセミナー』を開催いたしました。

当院内科の新津義文医師により「慢性腎臓病について」早く見つけて早く治そう慢性腎臓病(CKD)」と題して行われた講演には、一般参加者、看護師等52名の方々にご参加いただきました。

引き続き当院の医師や看護師等による講演会を開催していく予定です。大勢の方の参加をお待ちしております。

☆今後の講演会の日程☆

●10月3日(土)

外科 ・高木医師

●11月21日(土)

産婦人科 ・原医師
・助産師

【お問い合わせ】

市立大町総合病院

地域医療福祉連携室

TEL 22・6851

ちょっと教えて...

— No. 12 —



新型インフルエンザについて

感染症対策部 遠藤 優子

2009年3月に北アメリカで始まった新型インフルエンザ(A/H1N1)の流行は、その後急速に世界中にひろがり、日本でも患者さんが増えてきました。世界保健機関(WHO)は2009年6月11日には、世界的なまん延状況にある(パンデミック)と宣言し、今後の南半球、そして、秋以降の北半球での感染の拡大への対応を呼びかけています。

市立大町総合病院には、大北広域の感染症病床が併設されており、管理を委託されているため、病院は長野県の第2種感染症指定医療機関に なっています。そのため大町保健福祉事務所(大町保健所)からの依頼に

より発熱外来を設置して対応しました。夜間にも旅行者を含め多くの来院があり、医師会、薬剤師会の皆様は大変お世話になりました。ありがとうございました。

厚生労働省は感染の状況をふまえて、対応すべき指針をだしています。現段階では

○重症患者の救命を最優先とする医療供給体制の整備

○院内感染対策の徹底等による基礎疾患を有する者等の感染防止対策の強化

○感染の急速な拡大と大規模かつ一斉の流行を抑制・緩和するための公衆衛生対策の効果的な実施がもとめられています。

重症化しやすいかたとしては

○基礎疾患を有するかた
慢性呼吸器疾患・慢性心疾患・代謝性疾患(糖尿病等)・腎機能障害・免疫機能不全(ステロイド全身投与等)

○妊婦、幼児、高齢者等が考えられます。

病院内での感染を防ぐために、来院される皆様に病院からいろいろなお願いをするかもしれませんが、皆様とご家族の安全のためですので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

登録医の紹介

登録医とは、患者に対して一貫性のある医療を提供できるように協力体制をとっていただける地域の先生方です。

小野 医院

今号のシリーズ「登録医紹介」では、登録医No.5 小野寿太郎先生（小野医院）を訪問取材してまいりました。

診療のお忙しい中、小野先生を始めスタッフの皆さん、患者さん、貴重なお時間をいただき誠に有難うございました。

(聞き手・地域医療福祉連携室 小日向)



先生の専攻をお教えください。

外科の胸部外科で主に肺癌の手術等を行う呼吸器外科です。地元大町に戻ってからは、生活習慣病等を中心に総合医として診療しています。外科出身ですので外来では悪性疾患を見落とさないよう早期発見に努めています。

―カロリンスカ研究所とは？

スウェーデンの首都ストックホルムにある医科大学です。細胞から病理診断する世界的に先駆的な研究をしている大学で、世界最大の医学系の単科教育研究機関です。当時、東京医科大学では犬の発癌研究を行っており、そのデータを元に2年間弱留学していました。

―医師を志した理由をお聞かせいただけますか？

子供の頃から自然と医師を志していましたね。でも、一旦は嫌になって止めようと思ったこともありましたが、身内は医師が多いので、異端児的な存在だったかもしれない(笑)。

―もし医師にならなかったら、どのような職業に就いていたと想像しますか？

もしかしたら、宮大工になりましたかったかもしれないですね。

―ご趣味や余暇の過ごし方をお教えください。

わりと模型作りなんかが好きです。あまり時間がなくて出来ませんが、子供の頃から手先は器用な方でした。今は彫刻づくりなんかをしたいです。

―大町病院へ何かご提言などありますか？

以前は、病院の先生方と顔を会わせることはなかったけれど、最近はとても良い関係になっていていいのではないですか。昔より医師同士で顔の見える関係に

なっており病診連携も充実していると思います。出来れば医療スタッフの人数等を充実して欲しいという思いはあります。

―市民の皆さんへ何かメッセージをいただけますか？

まずは主治医に相談して適切な判断と指示を受けましょう。どんな理由でも良いのでかかりつけ医に相談して下さい。

小野先生、ありがとうございました。

▽小野寿太郎先生

プロフィール

昭和51年東京医科大学を卒業後、昭和55年同大学院を卒業しスウェーデン・カロリンスカ研究所を経て東京医科大学第一外科入局。昭和60年に地元大町市に戻り開業。同時に松本市にあった癌検診センターの呼吸器科に週1回勤務。現在は自院で「患者さんに優しく丁寧に」をモットーに診療されています。

所在地

大町市大町4118

電話

0261 - 22 - 0047

診療科目

内科、外科、放射線科、理学療法科

診療時間

・9:00～12:00、14:00～17:00 (月)
・9:00～12:00、14:00～18:00 (火・水・金)
・9:00～12:00、14:00～16:00 (土)

休診日

木曜日、日曜日、祭日



緩和ケア通信

—No.4—

がんの『痛み止め』に伴う副作用について

緩和ケア認定看護師 柳澤 由美子

秋を感じさせる風が心地よい季節となっております。いかがお過ごしですか？

前回の緩和ケア通信では、がんの『痛み止め』について痛み止めは定期的に内服する事や痛み(症状)に合わせて選択できる薬剤の幅を広げていくというお話を致しました。

今回は『がんの痛み止めに伴う副作用について』触れたいと思います。

WHO(世界保健機関)はがんの痛みに対して三段階の除痛ラダーを示しています。

第一段階では、非ステロイド性抗炎症薬を用います。そのため胃腸への負担を和らげる胃薬が処方されます。

第二段階では、弱オピオイドが処方されます。代表的な副作用として眠気・嘔気・便秘がありますので、対応が必要になります。

眠気は、お薬に馴れるまで三日ほど現れます。眠気が辛いと感じるようであれば、減量や中止の検討も必要になりますので、医師にご相談下さい。

嘔気は二週間ほど現れます。そのため、オピオイドの処方と共に吐き気止めが処方されます。このとき処方される吐き気止めは、中

枢に働きかけるノバミンというお薬で食前三十分前に内服して頂いています。嘔気がなくても予防的に投与する事で、症状を和らげることが出来ます。

便秘は、オピオイドを内服することによって起こります。オピオイドには、腸の動きを緩慢にする作用があるため、常に下剤でコントロールする必要があります。下剤の種類としては二種類あり、便を軟らかくするお薬と、便を押し出すお薬があります。この二種類を便の



状態に合わせて調整します。

第三段階も、オピオイドが処方されます。第二段階と同じ様に眠気・嘔気・便秘を十分に観察しながら、症状に合わせてお薬でコントロールしていきます。

さらに鎮痛補助薬と呼ばれるお薬を使用する場合には、眠気・精神症状・便秘・口渇等の症状を観察します。

鎮痛補助薬は、一種類のお薬を微量から開始し、一週間程で効果

を判定します。

眠気・精神症状・便秘・口渇など副作用の状態をみて、お薬の減量や中止の検討も必要になりますので、医師にご相談下さい。

がんの痛みをコントロールしていく中で、痛み止めと副作用のコントロールはとても重要になります。

眠気が強くて普段の生活ができなくなってしまうたり、吐き気で食事が摂れなくなったり、便秘に悩まされては、がんの痛みと同じくらい辛い事となります。

痛み止めと副作用を上手にコントロールしていくためにも、ご自身の症状を医師に相談して下さい。今回は、大町病院でがん患者さんの治療にあたっての医師に、がん患者さんの症状についてお話を伺ってみたいと思います。

緩和ケア相談を通してある患者様(Aさん)から貴重なメッセージを頂きましたのでご紹介致します。

Aさんは、治療先の病院から大町病院へ移ってこられた方でした。息切れがある為に長い時間話をすることはできませんでしたが、ご自身の思いを、多くの医療者に伝えたいという希望を強くお持ちでした。

Aさんのメッセージです。

『自分がこのような状態になって看護師さんに伝えたい事はただ一つ。患者に接する時は母親が赤子を抱くやさしさで接してほしい。その気持ちがあれば、患者は何よりも救われた気持ちになる。』

Aさんのメッセージは、すべての患者さんの声ではないかと思

います。病気が原因となって息苦しいと訴えるAさんを支えるご家族は、傍で看ていることが辛くなる状況もあったと思います。それでもご家族は、献身的にAさんを支えていらっしやいました。そのご家族に支えられていたAさんのメッセージは、医療者にとって忘れてはならないメッセージであると思います。

大町病院の理念は、温かな心の通う医療を提供する事です。Aさんのメッセージと共に心に刻み、今後の看護に活かしていきたいと思

●ご質問・ご要望は:

〒398-0003

大町市大町3130番地

市立大町総合病院

地域医療連携室まで

TEL 22-6851

FAX 22-6852

脳神経外科の診療日が週2日になります

脳神経外科の外来診療ですが、10月20日から火曜日の診療を再開いたします。これにより脳神経外科は火曜日と木曜日の週2日の診察となります。

皆様には大変ご不便をお掛けして申し訳ございませんでした。まだ十分な体制とは言えませんが可能な限りご要望にお応えできるよう努めてまいります。

外来診療表

平成21年10月1日(予定)

総合診療		受付時間	午前8時から午前4時30分まで(月曜日の内科は午後4時まで)					
			月	火	水	木	金	土
内科(終日)			(中澤 勇一)					
外科(午後2時～)				山本 浩二	窪田 晃治		高木 哲	

一般外来		受付時間	午前8時から午前11時30分まで(土曜日は午前10時30分まで)					
			月	火	水	木	金	土
内 科	1診(初診)		山田 博美 (循環器)	赤羽 賢浩 (肝臓)	新津 義文 (腎臓・血液・感染症)	(林田美江/北口良晃) (呼吸器)	北原 修 (腎臓・糖尿病)	(漆畑 一寿) (呼吸器)
	2診(再診)		百瀬 邦夫	(林田 美江) (呼吸器)	百瀬 邦夫	赤羽 賢浩 (肝臓)	(吾妻 俊彦) (呼吸器)	
	3診(予約)		総合診療	北原 修 (腎臓・糖尿病)	山田 博美 (循環器)	(酒井 貴弘) (循環器)	山田博美/新津義文	
	4診		(南澤 匡俊) (循環器)	後藤 紀史 (循環器)		後藤 紀史 (循環器)		
漢方外来(東洋医学) 午後3時30分まで受付						藤巻 達男 午後2時～		
小児科	午 前		大嶽 富夫	遠藤 優子	大嶽 富夫	遠藤 優子	(小林 法元)	大嶽(第2週) 遠藤(第4週)
	午 後 【 予 約 制 】		腎臓・血液など 慢性疾患外来	乳児健診、発育 外来、循環器外来	神経外来	(第2・4週) 予防接種		
外 科	一 般 外 来		高木 哲 山本 浩二	窪田 晃治 山本 浩二	高木 哲 窪田 晃治	交代制	窪田 晃治 高木 哲	(信 大)
	乳 腺 外 来 午前10時まで受付						小池 綏男	
	心臓・血管外来 午後4時まで受付						(福井大祐/高橋耕平) 午後2時～	
整 形 外 科			下川 寛一 伊藤 仁	鎌倉 貞夫	伊藤 仁	鎌倉 貞夫	下川(第1・2・3・5) 鎌倉(第4)	交代制
脳 神 経 外 科				(信 大) ※10月20日より		(伊東 清志)		
皮膚科	午 前		松本 祥代	松本 祥代	松本 祥代	(信 大)	松本 祥代	松本 祥代
	午 後 午後3時まで受付				子供/専門外来 午後2時半～			
泌 尿 器 科			井上 善博	柳沢 温	小泉 孔二	井上 善博	小泉 孔二	井上(第2週) 小泉(第4週)
産 婦 人 科			深松 義人	原 きく江	(大平 哲史)	深松 義人	原 きく江	(信 大)
眼 科【 予 約 制 】			(山本 裕香)		(千葉 大)		(黒川 徹)	(山本 裕香)
耳 鼻 咽 喉 科 火曜は午後3時30分まで受付				(鈴木宏明/内藤武彦) 午後2時～				(岩佐陽一郎)
形 成 外 科 午後4時まで受付				(深澤 大樹) 午後2時～				

※眼科の初診の方の予約は、眼科外来へお電話ください。【電話 22-0415(代表)】

※診察券(プラスチックカード)は全科共通です。保険証と共に忘れずにお持ちください。

※再診の患者さんにつきましては予約も受け付けていますので、各外来診療科にてご相談ください。

※再来受付機は、保険証を3ヶ月以上提示いただかないと利用できなくなります。(1番総合窓口にお越しください)